令和８年度　全国学力・学習状況調査結果について

寒冷の候、保護者の皆様におかれましては、本校の教育活動にご理解とご支援をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、今年４月に６年生を対象に表記の調査が実施されました。つきましては、本校の調査結果の概要をお知らせいたします。なお、本調査は６年生児童にのみ実施されたものですが、課題については学校全体で捉え、授業改善に生かして参ります。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【全国の平均正答率と比較して、以下の基準でお伝えしています】
・＋3.1ポイント以上⇒「上回っている」
・＋1.0～3.0ポイント⇒「同程度であるが、やや上回っている」
・－0.9～＋0.9ポイント⇒「ほぼ同程度である」
・－1.0～3.0ポイント⇒「同程度であるが、やや下回っている」
・－3.1 ポイント以下⇒「下回っている」

	本校の概要（全国比）	今回の調査における課題	改善に向けて
国語	【領域】 **【言葉の特徴や使い方に関する事項】** ・全国平均とほぼ同程度である。 **【情緒の扱い方に関する事項】** ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや上回っている。 **【話すこと・聞くこと】** ・全国平均を上回っている。 **【書くこと】** ・全国平均を下回っている。 **【読むこと】** ・全国平均を上回っている。	●文章を引用しながら、自分の考えが伝わるように文章の書き表し方を工夫すること。	★引用する目的を明確にし、原文を正確に引用したり、自分の考えとの関係を明確にして、区別しながら書き表したりする学習活動の充実を図る。 ★書いた文章を読み返すなど推敲の習慣化を図る。

	本校の概要（全国比）	今回の調査における課題	改善に向けて
算数	【領域】 **【数と計算】** ・全国平均とほぼ同程度であるが、やや下回っている。 **【図形】** ・全国平均をやや上回っている。 **【測定】** ・全国平均とほぼ同程度である。 **【変化と関係】** ・全国平均と同程度であるが、やや上回っている。 **【データの活用】** ・全国平均とほぼ同程度である。	●数を四捨五入して、概数で表すことができること。 例）74291 の百の位の数を四捨五入して、せんのくらいまでの概数で表す ●整数と小数の減法の計算をすること。 例）6.37-5 5-3.76	★既習の振り返りや習熟を図る学習活動をはじめ、宿題、家庭学習などで、整数と小数の混合計算練習や四捨五入の練習等を積み重ねる。

【◇生活習慣や学習環境に関する質問紙調査結果について】

【注目すべき質問項目】（全国平均を大きく上回った項目や下回った項目）】

※%は、肯定的な回答をした児童の割合です。（　）内は全国平均です。

○学級会における学級での話合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか。８５．６％（７７．３％）

○学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。８５．６％（７８．４％）

○英語の勉強は好きですか。８１．５％（６６．７％）

●算数の勉強は得意ですか。４７．４％（６０．１％）

●５年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか。６２．９％（６６．４％）

質問において「話合いを生かして努力すべきことを決める」「学習内容を見直し、次の学習につなげる」「英語の勉強が好き」の項目で多くの肯定的な回答が見られました。授業で友だちと意見を交わし、自分の学びを振り返る習慣が身に付いたことで、学習への意欲や、自分から進んで考えて取り組む姿勢が育っていることが分かります。

一方で、「算数の勉強が得意」と感じることや、「資料や話の組立てなどを工夫して分かりやすく発表すること」などについては課題が見られました。今後は、「結論から話す」「図や資料を使って視覚的に示す」「要点を絞り短く話す」といった具体的な話し方の指導や、ペアやグループで伝え合う中で「できた」「伝わった」という体験を重ね、自信をもって表現する力を育てていきます。また、特定の教科に限らず、子どもたちが意欲的に学習に向かえるよう、どの子も自分に合った学び方を考え、工夫できる機会を大切にしていきます。